

東北地方 1か月予報

(3月28日から4月27日までの天候見通し)

平成21年3月27日
仙台管区気象台発表

<特に注意を要する事項>

1週目は気温が低く、かなり低くなる可能性があります。農作物の管理等に注意してください。

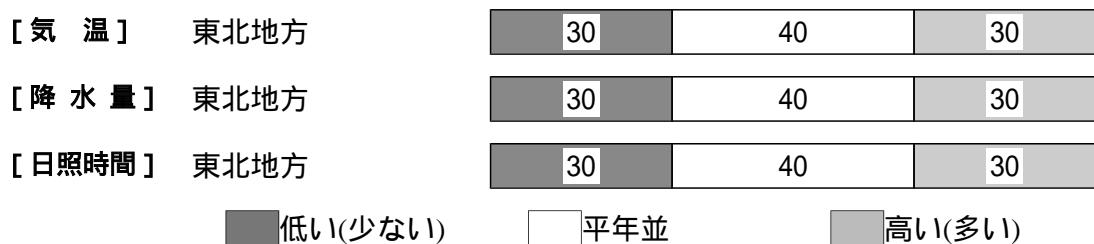
<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

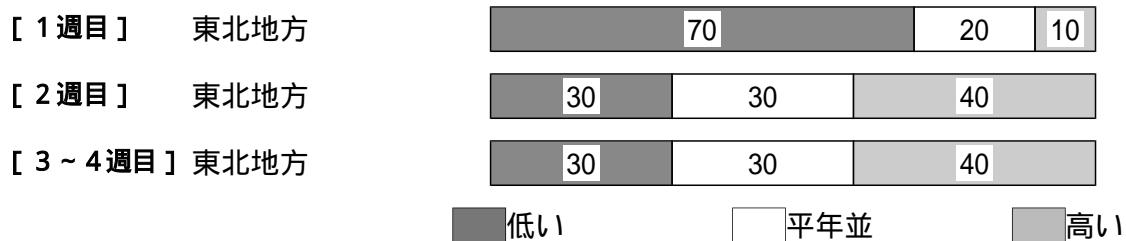
天気は数日の周期で変わらるでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

週別の気温は、1週目は低い確率が70%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



<気温経過の各階級の確率(%)>



<予報の対象期間>

1か月 : 3月28日(土) ~ 4月27日(月)

1週目 : 3月28日(土) ~ 4月3日(金)

2週目 : 4月4日(土) ~ 4月10日(金)

3~4週目 : 4月11日(土) ~ 4月24日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は4月3日

3か月予報: 4月23日(木) 14時

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3～4週目の平均気温)

	気温()	降水量(mm)	日照時間(時間)	気温()		
				1週目	2週目	3～4週目
青森	7.2	65.5	187.9	4.6	6.3	8.4
深浦	7.6	97.8	174.6	5.2	6.8	8.7
むつ	6.5	83.3	194.3	4.1	5.6	7.5
八戸	7.5	59.8	196.5	5.0	6.7	8.6
秋田	8.5	120.6	176.8	5.9	7.6	9.6
盛岡	7.5	97.4	177.3	4.7	6.5	8.8
大船渡	8.3	138.3	178.6	5.9	7.4	9.3
宮古	8.0	98.4	194.2	5.6	7.1	9.0
仙台	9.4	98.5	193.0	6.9	8.5	10.5
石巻	8.5	92.3	196.0	6.2	7.7	9.6
山形	8.9	69.9	179.1	5.9	7.8	10.3
新庄	7.3	106.0	150.8	4.3	6.0	8.7
酒田	9.1	110.0	172.9	6.6	8.3	10.2
福島	10.4	84.0	191.2	7.5	9.3	11.7
若松	9.0	67.6	174.1	5.9	7.8	10.4
白河	9.0	103.3	186.9	6.2	8.0	10.2
小名浜	10.5	131.5	188.1	8.3	9.6	11.4

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971～2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)
東北地方	-0.4～+0.4	84～114	95～104
東北日本海側	-0.5～+0.5	87～109	95～105
東北太平洋側	-0.3～+0.4	79～116	96～103

(3) この予報期間の1週目、2週目、3～4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1週目	2週目	3～4週目
東北地方	-0.5～+0.6	-0.5～+0.7	-0.4～+0.3
東北日本海側	-0.6～+0.7	-0.7～+0.8	-0.5～+0.4
東北太平洋側	-0.6～+0.6	-0.5～+0.8	-0.4～+0.3

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971～2000年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1よりも多い(少ない)ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成21年3月27日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(3月28日～4月27日)：

天気は数日の周期で変わりますが、期間のはじめは一時冬型の気圧配置となるでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

1週目は気温が低く、かなり低くなる可能性があります。農作物の管理等に注意してください。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

1週目(3月28日～4月3日)：

東北日本海側では気圧の谷や寒気の影響で曇りや雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では晴れる日が多いですが、期間の中頃に雨や雪の降る日がある見込みです。

平均気温は低い確率が70%です。

2週目(4月4日～4月10日)：

天気は数日の周期で変わるものでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

3～4週目(4月11日～4月24日)：

天気は数日の周期で変わるものでしょう。東北地方は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

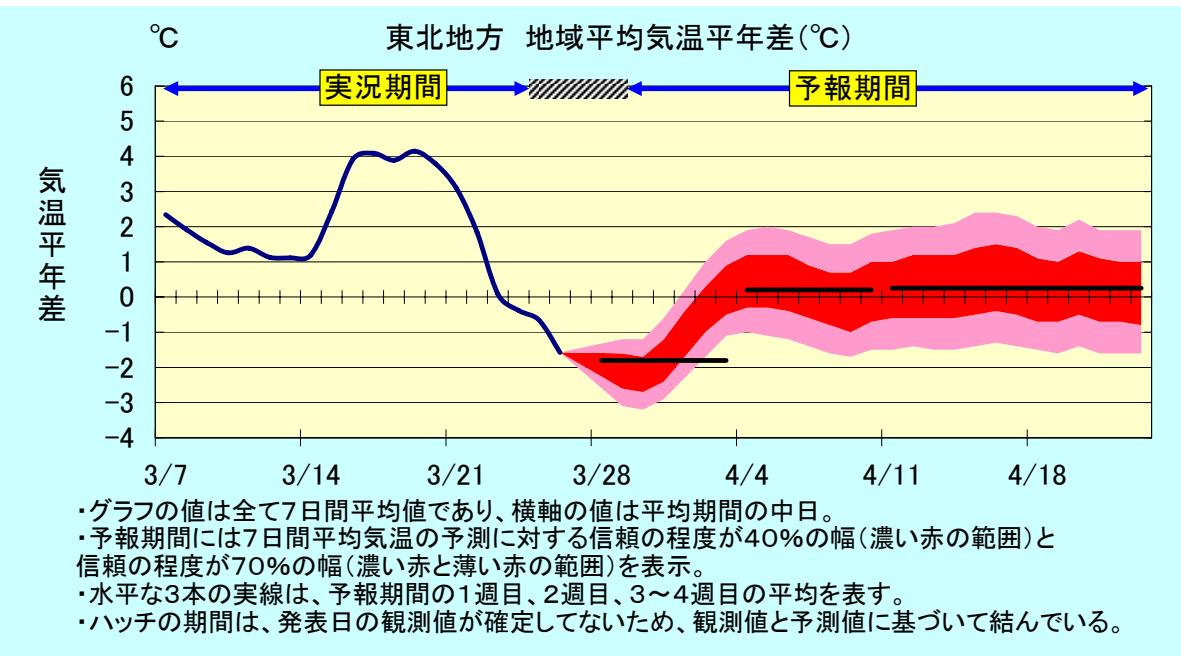
平均気温は各階級の確率の偏りは小さい。

平年の晴れ日数

	向こう28日間	1週目	2週目	3～4週目
東北日本海側	15.1日	3.6日	3.8日	7.7日
東北太平洋側	16.9日	4.2日	4.3日	8.4日

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1週目は平年を下回り、2週目、3～4週目ともに平年付近の予想となっている。

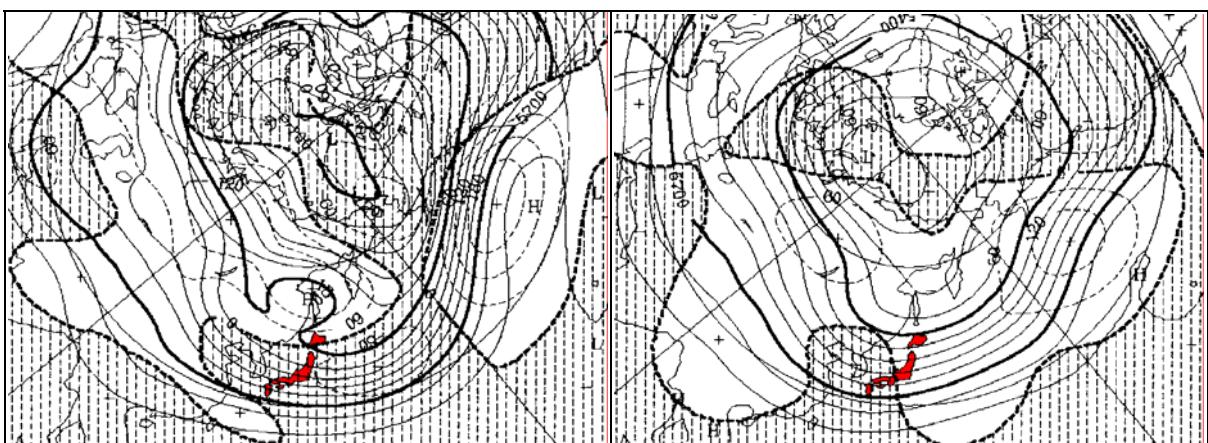
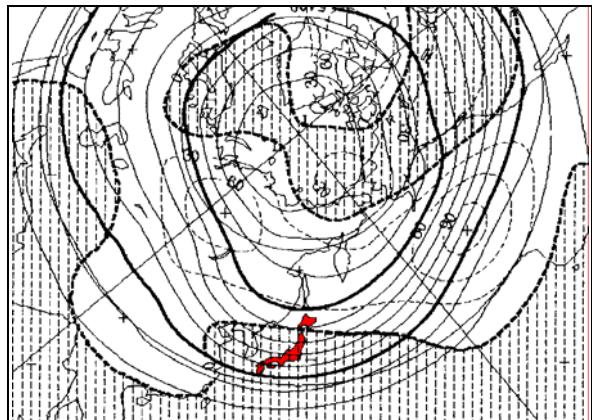


3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500hPa 予想天気図)

1か月平均: 北太平洋からバイカル湖の北にかけて正偏差が強く、中国東部も正偏差。一方、本州以南から日本の南海上にかけては負偏差。一時寒気の影響を受ける見込みだが、東北地方の偏差は小さい。

1週目: シベリアからオホーツク海まで強い正偏差で、サハリン付近に強い高圧部がある。本州付近は日本の東海上に中心をもつ負偏差となり、寒気の影響を受けやすい。

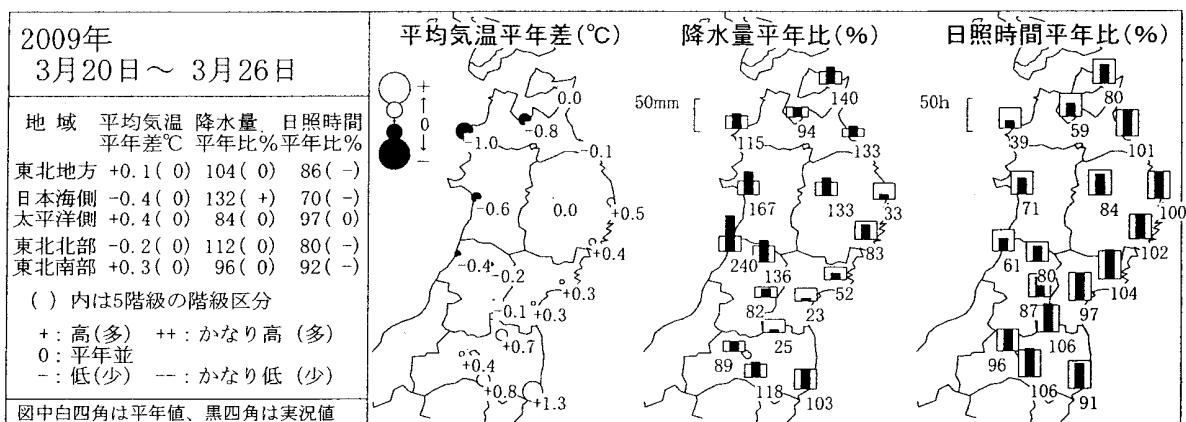
2週目: バイカル湖の北とアリューシャン付近は強い正偏差で、東日本以東も正偏差となる。朝鮮半島付近は負偏差で西谷傾向のため、低気圧の影響を受けやすい見込み。



4. 最近1週間（3月20日～3月26日）の天候の経過

この期間、期間のはじめには高気圧におおわれて晴れた日もあったが、その他の日は前線や低気圧が短い周期で通過し、東北日本海側を中心に曇りや雨または雪の日が多くなった。気温は期間の前半は平年より高かったが、期間の後半は強い寒気が南下したため平年より低くなり、気温の変動が大きかった。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北日本海側で多く、東北太平洋側で平年並。日照時間は東北日本海側で少なく、東北太平洋側で平年並。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)